

各都道府県教育委員会
各政令指定都市教育委員会
各都道府県私立学校所管部署
附属学校を持つ国立大学法人

御中

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

東京 2020 教育プログラムに係るガイドラインの一部改定等について

平素より、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下、「組織委員会」といいます。）の取組へ御理解・御協力を賜り誠にありがとうございます。

組織委員会では、より多くの学校にオリンピック・パラリンピック教育に取り組んでいただくことができるよう、平成 29 年度から、全国の学校を対象に、オリンピック・パラリンピック教育に取り組む学校を「東京 2020 オリンピック・パラリンピック教育実施校」（愛称：ようい、ドン！スクール）として認証する「東京 2020 教育プログラム」を展開しています。

今般、本プログラムに係るガイドラインを一部改定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。ついては、貴部署におかれましては、関係機関を通じる等により、対象となる学校等にご周知いただきますようお願いいたします。

記

1. 一部改定を行ったガイドライン

東京 2020 参画プログラム ガイドライン - 東京 2020 教育プログラム 学校編 -

2. 主な改定内容

(1) 「情報の公開」範囲の見直し【6 (2)】

旧：「ようい、ドン！スクール」について、原則として、学校名等は非公開

新：「ようい、ドン！スクール」について、東京 2020 関連事業の円滑な遂行に資すると認められる場合、当該校の所在自治体及び教育委員会等に対して学校名等を公開する旨を規定

(2) メールアドレス記載項目の追加【申請書】

旧：「ようい、ドン！スクール」申請時に学校のメールアドレスの提出は不要

新：「ようい、ドン！スクール」申請時に、希望する学校等は東京 2020 教育プログラムメールマガジンへの登録申請を同時にできるよう、メールアドレス等を記載する項目を追加

※上記のほか、上記改定及び改元等に伴う文言の修正及び表記の統一を行っております。

※修正箇所はガイドラインにおいて、下線で表示しております。

3. 別添資料

資料1：教育プログラム概要&申請の流れ

資料2：東京2020 参画プログラム ガイドライン - 東京2020 教育プログラム 学校編 -

資料3：東京2020 教育プログラム（学校編）申請書一式

資料4：東京2020 教育プログラム（学校編）申請書記入例

資料5：マーク等の使用等に関する確認書

資料6：東京2020 教育プログラム 学校編 マーク等取扱い基準

※上記ガイドライン改訂に係る資料は、東京2020 教育プログラム特設サイト「TOKYO 2020 for KIDS」にも6月上旬頃に掲載いたします。

<https://education.tokyo2020.org/jp/about/yoi-don-school/#what>

【参考：東京2020 教育プログラムメールマガジン「ようい、ドン！通信」について】

組織員会では、「ようい、ドン！スクール」及び教育委委員会等を対象としたメールマガジン「ようい、ドン！通信」を配信し、東京2020 大会や教育プログラムに関する最新ニュース、「ようい、ドン！スクール」の皆様にご参加いただけるプログラムのご紹介等をご案内しております（2か月に1回程度、無料）。

購読のご希望は、以下のとおりメールにてご連絡いただきますよう、ご協力のほどお願いいたします。

連絡先メールアドレス：education@tokyo2020.jp

担当：東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 教育チーム

お願い事項：ご連絡の際メール件名を「メルマガ購読希望」としてください。

【問合せ先】

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 企画財務局 アクション&レガシー部 教育チーム

電話（コールセンター）：0570-00-6620（有料）

※受付時間は、平日9:00～17:00 ※土日祝日、年末年始を除く

メールアドレス：education@tokyo2020.jp

東京2020 教育プログラム特設サイト「TOKYO 2020 for KIDS」

<https://education.tokyo2020.org/jp/>

学校や教育委員会の皆様にご活用いただけるオリンピック・パラリンピック教材やプログラムのご案内を掲載しております。是非ご活用ください。